

# 同仁だより

No. 115 2021 9/10月

〒112-0015 文京区目白台3-10-9

TEL: 03-3943-1879

同仁キリスト教会 同仁美登里学園

同仁美登里幼稚園 同仁美登里保育園

E-mail info@doujin-midori.ed.jp

幼稚園ホームページ

http://www.doujin-midori.ed.jp/

発行者 小門 宏

## 多様性の中で

### 他者の身になって考えられる子どもを育てる

同仁美登里幼稚園 園長 関本泰子

# 夢



ちの活躍や頑張りが、そこに光を与えてくれていると思えました。

そこでは多様性を重んじ、人権を尊重した、あらゆる人々が集う大会であるはずで

一年前を思うとき、今も決して楽観できない状況ではありませんが、幾分落ち着きを取り戻しているように思われます。そんな中、東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。開催に對しては世論から厳しい視線を向けられる中での異例尽くめのものでした。世界中の人たちの心がマイナスに暗い方向に傾きがちなかで、選手た

「私には夢がある」その有名な言葉を残した、マーティン・ルーサー・キング牧師は1963年リンカーン記念堂の前に立ち、人権差別の撤廃と各人種の協和という高い理想を訴えました。のちにその内容は高く評価され、アメリカを代表する名演説と称賛されました。当時のアメリカは暗澹たる時代であり、人々は絶望感を抱き、苦しみ喘いでいました。その人々に向かい痛烈なメッセージを投げかけたのです。17分間の演説の中で、「私には夢がある」という言葉を何度も繰り返しました。その言葉によって、集まった人々と深い感動を分かち合うことになるのです。誰でも「夢」を語る時に、その瞳は輝き、笑顔がこぼれます。「夢」とは「希望」の具体的な姿であり、夢のある所には必ず、

善き力と人間愛とに裏付けされた成長があると言うことを私は信じます。

聖書には、希望は絶望に勝利することが、記されています。

「そればかりでなく、苦難をも誇りとしめます。わたしたちは知っているのです。苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということ。希望は私たちを欺くことはありません。」

(ローマの信徒への手紙5章3〜5節)

現在、世界中に真っ黒な影が投げ落とされています。この先、人類の行方はどうなってしまうのか、全く見通しが立たない、深くて大きな不安の渦に飲み込まれています。その中であっても、無限の可能性に満ちた子どもたちを育てていこうとするときに、私たちは「いかに子どもたちの



●年少組と年長組のおすもう。お兄さんはちょっと手加減しています。

未来を保障することができか」ということを、常に問いかけなければならぬでしょう。多様性の中にあつて、他者の身になって物事を考えるというのは、人間に与えられた特質だと思えます。世界中の人々がそう思えたら、戦争はなくなり、この地上に平和な世界が実現するでしょう。何時如何なる時においても、「私には夢がある。神と人に愛される、このような子どもを育てたい」と言える大人でありたいと思います。

# キリストの愛に導かれて

港南めぐみ教会牧師 古家良子

「1890年4月、アメリカ、ユニヴァーサル・サリスタ教会から、ペリン牧師他2名の宣教師が来日、同年クリスマスには伝道が開始された。」これは『同仁キリスト教伝道百年史』の冒頭のことばです。その時以来、あらゆる困難を乗り越え、数えきれないほどの人々がかかわり、社会へと人々を生み出しながら、130年の歴史を経て、今日ここに、同仁キリスト教会とその教育の働きはありつづけています。

「行為」を重視する近代社会機構の中で、その始まりから「存在」そのものに目をとめ、心を注いで来た130年の歩みは、変わらなず、これからも続いていくことでしよう。この土台にあるのは、聖書が証言するイエス・キリストです。

キリストはわたしたち人間の存在の源に目を注がせ、つなぎます。人間と世界の存在の根源である神へ。そして人間同士、社会的存在として連帯することへとわたしたちを導きます。神の愛とめぐみに包まれて、わたしたちは共に生かされることはなんと幸せなことでしょう。この愛の精神こそ、愛の行いこそ、天と地をつな

ぎ、時空を超えて、ひろがりつな

がっていくのです。世界は分断し、悲しい出来事が繰り返されていることは歴史が示しています。小さな弱いものが

おきざりにされ、命が軽んじられています。その只中に、十字架にかかられている、主イエス様は

立つておられます。わたしたちの心に巢食う憎しみ、分裂、争い、命を軽視する罪の姿をわたした

ちに示し、神の大きい愛を示し、愛の中に人々を回復しつつ、

十字架上から導いておられます。「愛はすべてを完成させるさず

なです」(コリサイ3, 14b)。「わたしたちが互いに愛し合うな

らば、神はわたしたちの内にとどま

ってくださり、神の愛がわたした

ちの内です。全うされているので

す」(ヨハネの手紙1, 4, 12b)。

ヨハネの福音書の中に三回、イエ

スの十二弟子のひとり「トマス」

の名が出ていて、そのいづれにも

「ディディモ」と呼ばれる」という説明句が付いていま



●花の日礼拝でカードと花を牧師に渡す園児たち

## ディディモと呼ばれたトマス(ヨハネ11:16)

同仁キリスト教会元牧師 高井卿介

らば、神はわたしたちの内にとどま

ってくださり、神の愛がわたしたちの内

です。全うされているのです」(ヨハネの手紙1, 4, 12b)。

ヨハネの福音書の中に三回、イエ

スの十二弟子のひとり「トマス」の名が出ていて、

そのいづれにも「ディディモ」と呼ばれる」という説明句が付いていま

す。「ディディモ」とはギリシヤ語で「ディデュモス」

のことで、それは「双子」という意味なのです。

しかし、十二弟子の中にはもう一人トマスの片割れの双子がいたとは思われ

ないのです。これはトマス一人の中に二つの異なる

ような性格の双子のような者がいる

のを、イエスは鋭く見抜いて付けた

仇名(ニツクネーム)と思われま

格の異なった双子とは何でしょうか。考えられるのは、一つは恐怖心とその反対の蛮勇心であり、あるいは理性重視の不信仰と神への絶対的な信仰心と言えるかもしれません。私はトマスの中にこの相反する双子(ディディモ)が存在するのを見るのです。さて、このヨハネ十一章の状況とは、ユダヤ地方におられたイエスがユダヤ人から石を投げられる危ない目に会いました。そこでイエスはヨルダン川を渡って、かつてヨハネがバプテスマを授けていた「ベタニヤ」と呼ばれていた地に避難していました。丁度そこへ、イエスが愛しておられたマルタとマリヤの弟ラザロが危篤との知らせが届いたのです。



●キリストの左手横、指を立てているのがトマス(ディディモ)ダヴィンチ「最後の晩餐」より

そこでイエスは取るものも取り敢えず駆け付けたかというところではなく、「なお、二日間同じ所に滞在されたのです。それを見て、トマスも含めた弟子たちは、ついこの間ユダヤ地方で、石打にされそうになったので、さすがのイエスも恐れて動けないと思ったのです。

しかしイエスにはその様な恐怖心などは更たなく、ラザロが死後四日経過した後で甦らせよう

という目論見で、敢えて出発を後らせていたにすぎなかったのです。しかしイエスは出発すべき時

が来たことを父なる神から示され、弟子たちに、「もう一度、ユダヤに行こう」と声を掛けたので

これに対して、他の弟子たちは恐怖心から「またそこへ行かれるのですか」と渋ったが、トマスは他の弟子たちとは違って「わたしたちも一緒に行って一緒に死うではないか」と勇ましく叫んだのです。これが、トマスの心の中に恐怖心と同居していた蛮勇心から出たことばなのです。私たちクリスチャンの心の中にも、この様な相反し、対立するディディモ(双子)が住んでいるのではないのでしょうか。

同仁キリスト教会は 9月12日(日)

# 伝道130年記念礼拝を行ないます

奨励：安積力也氏

オルガン：益田裕子

ハーブ：清水梨紗・清水彩華



●1890年飯田町に建てられた最初の教会堂  
どなたでもどうぞご出席ください



●礼拝は親子でも参加できます。

日曜日の朝9時半から始まる子どもの教会は幼児、小学生、保護者や先生たちが一緒に礼拝をしている。  
第1・2週は高井卿介牧師が子どもたちにわかりやすく聖書の話を読み、絵本や地図を見せたり、時にイエスの十二弟子を覚え

## 日曜日の朝は子どもの教会へ

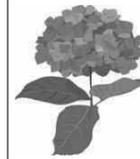


●来週から夏休みなのでみんなで記念写真。

る替え歌などを教えてくれたりすることもある。  
約30分間の礼拝であるが、聖書の話、主の祈り、さんびか、教会の行事が子どもたちの心のかかになつかしい思い出として残ってほしいと願っている。(一)

## 同仁美登里学園

### 水無月コンサート



同仁美登里学園ピアノ部講師による水無月コンサートはコロナウイルス感染拡大による中止も視野におきながら準備をし、6月20日(日)当日も消毒と3密対策を行った上で同仁キリスト教会礼拝堂で開催した。

今年、前売りチケットは販売せず予約のみとし、入場者数も制限して受け付けた。  
益田裕子、高橋孝子、面手真希の三人の講師のソロと連弾があり、一般客の他に客席には、ピアノ部の生徒やご家族の顔もあり、熱のこもった演奏に耳を傾けていた。



### デュエットコンサート



ピアノ部生徒による夏のコンサートが、7月11日(日)同仁会館3階で行なわれた。



●先生とデュエットした幼児

### 英語で朗読劇



7月20日(火)同仁会館3階で、英語朗読劇の発表会が行なわれた。出演は、小学2〜6年生の英語部生徒4人。例年は、英語劇のコースだがコロナウイルス感染拡大を考慮して朗読劇を行うことにした。

題材は「ヘンゼルとグレーテル」中央に映写された画像をみながら、それぞれの役になって台詞を言う。ダンスや歌も交えて一人でいくつもの役を演じ初めての試みとしては大成功であった。次回は1〜2月に幼児コースの英語劇の開催を予定している。



●プロジェクターを見ながら声優になった気分で。

感染拡大を考慮して今年、3部に分けて完全入替え制で開催した。  
第1部は、大勢のお客さんの前でとまどいながらも一所懸命に演奏した幼児たち。  
第2部は小学校低学年。保護者とのデュエットは、緊張しながらも親子ともに楽しそうに演奏していた。  
第3部は小学校高学年から成人まで。これまで何回も出演している生徒が多く、日頃の練習の成果が充分発揮されていた。  
3部に分けたため他の組の演奏が聴けないことが残念であった。

# ピアノ講師の共通の願い

## ピアノが弾ける楽しさを知ってほしい



目白台のこの地に教会、幼稚園ができた後、今から97年前に同仁ハウスという建物で地域の文化センター的な事業が開始された中に「ピアノ部」があり、65年前の講師は教会役員、木村専一氏の長女、次女である木村洋子さんと吉岡裕子さんであった。

さんが学園講師となった。また講師歴25年の面手真希さんは、小学生の頃から近藤先生のレッスンを受けてきた。現在この3人がピアノ部の講師である。

のちに近藤洋子(旧姓・木村)さんは武蔵野音楽大学で教べんとられ、最晩年までピアノを弾き続け、多くの優秀なピアニストを世に送り出した。

その近藤先生の推薦で45年前に益田裕子、30年前に高橋孝子

**♪先生たちがピアノを始めたきっかけは何ですか？**

5歳の頃、父親が買ってくれた卓上グランドピアノを自己流で演奏したら家族が感心したのでピアノを弾く楽しさを知ったという益田さん。5歳から習い始めたピアノが楽しくて仕方がなかった高橋さんは当然のように音大をめざし、3歳半から母親の手ほどきでピアノを始めた面手さんはピアノの先生になるのだと子どもの頃から思っていたという。



●2014年の水無月コンサート

**♪講師として生徒に伝えたいことは？**

今、講師として教える立場にいて生徒に伝えたいこと、について3人が共通して言ったのは「音楽が楽しい！」と思ってもらいたい。「ピアノが弾ける楽しさ」を覚えてもらいたい。そのためには、続けることの大切さ、努力しただ後の喜びを知ること、人との比較でなく、自分は自分でいつも何かにチャレンジする気持ち、目標を持ち続けること。そういう気持ちを持つことは、ピアノを通してだけだけでなく、子どもたちのこれから先のどんなことにもきつと生かせる力になって、人生の辛い時にも強く、しなやかに生きていくことだと言う。「音楽は友だち」なんて思ってくれたらうれしいですね、と語った。



●益田裕子  
好きな作曲家はラフマニノフ

**♪同仁美登里学園のよいところは？**

まず一番に、レッスンを受ける環境がよいこと。静かな住宅地であり3階のレッスン室にはグランドピアノが3台がある。幼稚園の預かり保育を受けながらレッスンに通える利点もある。

基本的な指導方針は、ピアノが上手になるように厳しく教えるばかりでなく、どうしたら楽しくピアノを弾き続けられるか、興味ややる気を持続できるか、講師は生徒のよいところを、新たな気付きなどを見逃さず、その子の努力を認めてあげ、よいところを心からほめてあげている。

3人の講師は自分のクラス以外の生徒の様子や指導について常に話し合い、勉強(研究)し、それを共有している。一人の生徒が3人の先生に見守られているという点でもある。



●高橋孝子  
好きな作曲家はバッハ

ホールを借りる必要はなく、夏は会館の3階で「デュエットコンサート」、冬は「クリスマスコンサート」を礼拝堂で行う事により、普段レッスンを受けている場所、落ちついてそれぞれの発表会の趣旨を生かせる利点もある。



●面手真希  
好きな作曲家はラヴェル

**♪講師が演奏する「水無月コンサート」では？**

毎年6月に講師3人が出演する水無月コンサートがある。日ごろから音楽を楽しんでもらいたい、ピアノを好きになってもらいたいと生徒に言っているからにはしっかりとお手本を示したいと、気合を入れてこの日に備えている。

今年もコロナ禍の中ではあったが多くの方に演奏を聴いてもらうことがまた講師の励みともなっているという。

### 幼稚園

## 暑い夏も楽しく



ぎり、スイカ、キュウリのぬかづけを食べ、暗くなってから、キャンプファイヤーと打ち上げ花火を楽しみ、特別な年の特別な行事を行う事ができた。

### みどりのマーケット

コロナ禍で昨年は中止した夕涼み会を、今年は保育中に「みどりのマーケット」としてみどり組が中心となり、お店屋さんを開いた。みどり組の子どもたちが考えて作った、玩具やアクセサリー、お菓子の詰め合わせ、き組の手作りうちわがテーブルの上に並べられると、き組・もも組の子どもたちがワクワクしながら買い物を楽しんだ。買い物が終わると、カードにスタンプを捺してもらい、嬉しそうに部屋に戻って行った。年下の子に優しく対応できたみどり組の子どもたちの顔も満足そうであった。

### サマーキャンプ

みどり組の行事であるお泊り会は今年もできなかったが、みどり組だけで幼稚園を独り占めできる「サマーキャンプ」を行った。みどりちゃんのお手紙の内容から、グループごとに与えら



●密にならないように大きな輪を作って  
キャンプファイヤー



●夕食はボードを立てて感染対策

れたミッシェンをクリアしたら、かき氷と塩せんべいを食べることで、先生たちが用意したコーナーでの制作遊び、プール遊び、ランタンづくり等、幼稚園中を使って遊んだ。夕食には、おに

### みどりクラブ

コロナ感染対策や熱中症対策に先生たちは細心の注意を払いながら、毎日約90名の子どもたちが元気に夏の遊びを楽しみながら過ごせるようにと、みどりクラブの一日一日を守ってきた。

長時間保育のため、保育室では手仕事のコーナー、ゆっくり絵本を読むコーナー、積み木やブロックのコーナー、時々ビデオ鑑賞会。園庭ではプール遊び、泥んこ遊び、シャボン玉や色水遊び等々。時々はリクエストに添えてかき氷が登場した日もあった。



●ペットボトルで涼し気な風鈴づくり

### 保育園

## コロナ禍の給食に想う

同仁美登里保育園 管理栄養士 丸井浩美



♪みんなでいただく このごはん♪の讃美歌、お祈りです。0歳児組の子も、いつしか自ら手をあわせ、讃美歌やお祈りを口ずさむようになります。そして、「おかわり」の言葉もおぼえ、その声が響くというのが、一昨年まで続いていた保育園の食事時間です。食べきった達成感が食べる意欲につながるため、盛付けは少なめにし、その子のその時の食欲によっておかわりをしていました。また、保育

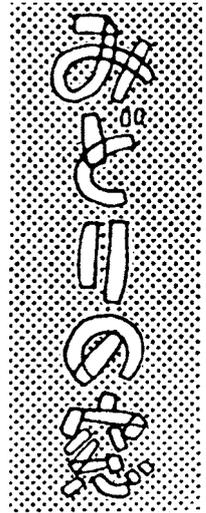


●ふたば組(1歳児)の食事風景



●自分で食べるたね組(0歳児)の子どもたち

士が子どもと一緒に食べることで、和やかで心豊かな食事時間になっていったと思います。ですが、新型コロナウイルス感染症への対応から、「おかわり」や保育士と一緒に食べる事が難しくなりました。現在は、クラスごと一律の盛付量が基本で、おかわりはしていません。密を避けるため子どもが座る席も間隔をあけています。目の前の食事に集中でき、食事時間が落ち着いたようにも見えますが、果たして、これでよいのかと悩んでいます。



### 美登里幼稚園の

### 平穏な毎日が

### 続きますように



●園芸係が育ててきたヒマワリの花が咲きました。

「このマスクは？」「イヤだ、もつとかついいのがいい」……。

こうした息子とのやりとり

が定番となったわが家の朝の風景。すっかり美意識(?)を高め、マスクの期待に応えるべく、マスクを準備する楽しさにも目覚めつつあるなど、コロナ禍の生活にもだいたい慣れてきました。

この1学期は先生方の御尽力のもと、昨年軒並み中止となっていたプールを始め、親子遠足、みどりのマーケット(夕涼み会の替り)なども実施されました。

プールバックを手にワクワク登園する子どもの姿を目に、見送る親まで楽しい気持ちになることができました。

一方、ひつじの会の活動も順調に滑り出すことができました。係ごとの活動やクラスごとのオンライン交流などつなが

ることで、みどりの保護者らしい多彩な活気を取り戻しつつあるように感じています。

\* \* \*

お迎えの後、友達に駆け寄り再び遊び始める子どもたちを見守りながら、たわいなおしゃべりに花を咲かせる……。親子の居場所が制限される中、そんな日常の存在に、ありがたみを感じています。

決して子育てしやすいやいや言えない状況下で、日々葛藤しつつも笑顔で過ごしたいと願う私たち保護者。そして、コロナなど関係なく、持てる力を出し切つて力いっぱい生きようとする子どもたち。美登里幼稚園はそんな親子の思いがクロスする場なのだと思えて実感します。この文章を書いている現在は感染拡大が深刻化している夏休

み。2学期以降も、美登里幼稚園での平穏な毎日が続くことを願うばかりです。(須賀)

## 掲★示★板

- ◆ 10月 ◆
  - 2日(土) 学法理事会・評議員会
  - 3日(日) 献堂記念礼拝 教会役員会
  - 6日(水) 幼稚園説明会  
がん哲学外来「丘の上のカフェ・シャローム」
  - 9日(土) 幼稚園運動会
  - 14日(木) 幼稚園創立記念会
  - 15日(金) 幼稚園次年度入園願書配布開始
- ◆ 11月 ◆
  - 1日(月) 入園願書受付
  - 2日(火) 幼稚園入園面接
  - 7日(日) 教会役員会
  - 10日(水) がん哲学外来「丘の上のカフェ・シャローム」
  - 28日(日) 社団理事会
- ◆ 12月 ◆
  - 1日(水) がん哲学外来「丘の上のカフェ・シャローム」
  - 4日(土) 全館定期清掃
  - 5日(日) 教会役員会
  - 10日(金) 教会クリスマスセール・リサイクルセール
  - 12日(日) 美登里学園クリスマスコンサート(発表会)
  - 19日(日) 教会クリスマス礼拝
  - 21日(火) 幼稚園クリスマス礼拝
  - 24日(金) キャンドルライトサービス(未定)

\*子どもの遊び場けやき塾→休会中  
\*アフタヌーンコンサートは、「コンサート情報」をご覧ください。

## コンサート情報

- 10月
  - ★7日(木) 午後1時 アフタヌーンコンサート
  - ★10日(日) 午後6時 東京アマデウス合唱団 第39回定期演奏会
  - ★16日(土) 午後2時 杉田ピアノ教室発表会
  - ★24日(日) 午後4時 R・Sミュージックスタジオ 音楽発表会
  - ★30日(土) 午後6時 明治大学交響楽団トロンボーン演奏会
- 11月
  - ★7日(日) 午後3時半 オオサワミュージック発表会
- 12月
  - ★12日(日) 午後1時 同仁美登里学園クリスマスコンサート
  - ★19日(日) 時間未定 ピアノナチュールピアノ発表会
  - ★25日(土) 午後2時 カンポステラクリスマスコンサート
  - ★18日(木) 午後1時 アフタヌーンコンサート
  - ★20日(土) 午後3時半 城西学園グリークラブ 第58回定期演奏会
  - ★23日(火、休) 午後5時 ヴォーカールMコンサート
  - ★28日(日) 時間未定 江川良子×堀米綾デュオコンサート